

昭和二十年三月十日未明の大空襲で、東京は一夜にして多くの尊い命が失われました。

東京都は、戦争の惨禍を再び繰り返さないことを誓い、三月十日を「東京都平和の日」と定めました。

平和の意義を改めて確認し、恒久平和を祈念するとともに、東京大空襲をはじめ、戦災により犠牲となられた方々に対し、謹んで哀悼の意を捧げます。

平成二十九年三月十日

株式会社東京レポーターセンター